

家元・勅使河原茜をはじめ草月代表作家による
草月いけばな展[私の器、私の花]

—こころといけばなが出会うとき—

2013年6月6日(木)～11日(火) 新宿高島屋 11階

いけばな草月流は、2013年6月6日(木)～11日(火)の6日間、新宿高島屋 11階において草月いけばな展を開催します。今回の展覧会のテーマは「私の器、私の花—こころといけばなが出会うとき—」。いけばな作家たちが自ら制作した花器に花をいける展覧会です。

■新宿高島屋「草月いけばな展」概要

【名 称】 草月いけばな展「私の器、私の花 —こころといけばなが出会うとき—」

【展覧会期】 2013年6月6日(木)～11日(火)

前期:6月6日(木)～8日(土) / 後期:6月9日(日)～11日(火)

午前10時～午後8時 ※但し8日(土)・11日(火)は午後6時閉会

【会 場】 新宿高島屋 11階

【入 場 料】 当日券 800円(税込)、前売り 700円(税込) ※15歳以下は無料



(2012年6月草月いけばな展 勅使河原茜 家元作品)

【同時開催】

草月陶房 40 年記念

「越前の竹林から一勅使河原宏の陶にいけるー」

草月流第三代家元であり映画監督の勅使河原宏が作陶に打ち込み、映画脚本の執筆に明け暮れた福井県丹生郡越前町の草月陶房の40周年に寄せて企画展を行います。
(会期：6月6日～11日、会場：新宿高島屋11階)



《草月流第四代家元・勅使河原茜よりメッセージ》

「私の器、私の花」と題した本展では、出品者が自ら制作した陶器、ガラス、鉄、ステンレスなど、さまざまな素材の器に花をいけます。いけばな人にとって、器の完成は終着点ではありません。その器と植物の無限の出会いから生まれる「私の花」が、私たちがめざすべき頂きであり、そこには自作の器ならではの無上のいける楽しさと、自分の枠を破り表現するという大きな困難があるはずです。

今から40年前に草月陶房をひらいた父・勅使河原宏にとっても、作陶は自分への挑戦と未知への冒険の場であったに違いありません。

器と花といけ手のおもい。三者の心躍る出会いとともに、草月陶房に刻まれた創造の歴史をお楽しみいただければ幸いです。



(2012年 言葉をテーマにした草月いけばな展)



◆家元・プロフィール

勅使河原茜(てしがはら あかね) 1960年生まれ。草月流第四代家元。草月流の創始者・蒼風を祖父に、第三代家元で映画監督の勅使河原宏を父に持ち、自由で創造的な空気を全身で感じながら育つ。幼児教育を学んだ後、4年間の幼稚園教諭の経験を経て、いけばなの道へ。2001年第四代家元を継承。みずみずしく大胆な作品を国内外のさまざまな場で発表するかたわら、大好きな子どもたちのためのいけばな教室「茜ジュニアクラス」を開講し、いけばなによる心の教育に力を注ぐ。また、植物から得たインスピレーションを形にしたジュエリーデザイン、能、バレエ、書などの異分野アーティストとコラボレーションを行うなど、独自の世界を築いている。



◆団体概要

【社名】 財団法人草月会

【代表】 理事長 勅使河原茜(草月流家元)

【所在地】 〒107-8505 東京都港区赤坂7-2-21

【事業内容】 いけばな教室や展覧会の開催を通していけばなの普及を行う。
いけばな指導の有資格者が加入する「草月指導連盟」の管理及び運営。

Sogetsu Press Release

＜本件に関するお問い合わせ先＞ 財団法人草月会 広報部 井川／横内

TEL. 03-3408-1158 FAX. 03-3405-4947 E-mail. pr@sogetsu.or.jp